

## 会 議 録

1 会議名	平成22年度 第4回河内自治会議
2 開催日時	平成22年7月23日(金) 午後2時00分～午後3時10分
3 開催場所	河内地域自治センター 2階会議室
4 出席者	<p><b>【委員】</b>            中村祐司(会長), 山根登(副会長), 伊藤昭博, 大田原加久司, 菊地久美子, 小嶋由美子, 渋井トミ子, 五月女勝正, 五月女純, 手塚米子, 中西幸子, 永見幹夫, 西岡隆義, 福田義雄, 前野巖, 松谷悦広</p> <p><b>【事務局】</b>            河内地域自治センター所長, 河内地域担当参与, 地域経営課長, ほか5名</p>
5 公開・非公開	公 開
6 傍聴者数	<b>【傍聴者】</b> なし
7 会議経過	(1) 開 会 (2) 報告事項 ・先進地視察について (3) 協議事項 ・合併市町村基本計画の執行状況について ・まちづくりに関する施策の提案について (4) その他 (5) 閉 会

### 1 開 会

事務局	<p>皆さん、こんにちは。ただいまから、平成22年度第4回宇都宮市河内自治会議を開会させていただきます。まず、委員の出欠につきまして、ご報告いたします。本日は、駒田委員、清水委員、森本委員から欠席のご連絡をいただいております。その他に、渋井委員、櫻井委員が遅れるとのことでございますので、現在の出席者数は15名で、過半数に達しておりますので、会議が成立することをご報告いたします。</p> <p>それでは、この後の進行につきまして会長にお願いいたします。</p>
会 長	<p>みなさま、こんにちは。大変暑い中、自治会議に時間を取っていただきありがとうございます。答申書の仕上げの段階に入って参りました。皆さま方に、最後にしっかりチェックしていただいて、スムーズにまとめていけたらと考えております。</p> <p>本日も、よろしくお願いたします。</p>

## 2 報告事項

### (1) 先進地視察について

会 長	先月、6月22日に第3回河内自治会議としての先進地視察を、実施いたしましたので、事務局から報告をお願いいたします。
事務局	<p>それでは、事務局から、報告をさせていただきます。</p> <p>お手元の資料1をご覧ください。</p> <p>6月22日火曜日に、河内自治会議委員14名、事務局など職員5名で、埼玉県幸手市の旧日光街道幸手を感じる会を視察しました。</p> <p>この会は、昨年11月に設立し、地域に存在する多くの商家や民家などを再発見し、そこに存在した歴史や文化を各所に発信していくことによって、幸手の活性化に貢献していこうとしております。</p> <p>これまでに、国登録有形文化財の岸本家の道標の設置や、幸手市街歴史案内マップの作成、ブログの開設、JTBとのコラボツアーの開催、登録文化財の町屋を、まちなか活性化の拠点・各施設として整備する事業などを行っております。</p> <p>今回は、幸手駅から出発し、まちなかを会のメンバーの方から解説を聞きながら、視察させていただきました。</p> <p>会長さんをはじめ、メンバーの方々には、暑い日差しの中、親切・丁寧の一つひとつ、ご説明していただきました。</p> <p>参加いただいた委員の皆さまには、有意義な視察ができたのではないかと、事務局は感じております。</p> <p>今後は、この視察で感じたことを、まちづくりに関する施策の提案に活かしていただきたいと思います。</p> <p>この資料は、先進地視察の概要としてまとめたものですので、後日、お読みいただければ幸いです。</p> <p>以上で、先進地視察の報告を終わります。</p>
会 長	<p>ありがとうございました。今、事務局から報告をいただきましたが、全員とはいきませんでしたが、多くの委員の方が参加していただき、この話題だけでも、1回の会議が開けるのではないのかぐらい、非常に勉強になる、印象深い視察でございました。</p> <p>おもてなしの心で、温かく迎えてくださいまして、いろいろなところで活躍されている方が、幸手というところにつながって、何かをやっていこうということが、非常に印象深かったです。</p> <p>我々自治会議も、いろいろなところで活躍している方が、集まって、答申書なり、まちづくりの提案書なりを行っていくわけですが、まちを愛しているということが、伝わって参りました。</p> <p>今でも覚えているのは、「来てくださった方には、話をおみやげとして持って帰っていただきたいということでやっております。」というお話とか、地元にある当たり前前の物の良さに気づいていくというお話がありました。</p> <p>このまちはだめだと言うことは簡単ですが、自分たちは出るわけにはいかないのだから、ここに住み続けるしかないということで、その辺の捉え方が、</p>

言葉と実際に行われていることが、ぐっと入ってくるような思いがしました。  
私自身も、今回の貴重な視察の経験を活かして、今後、河内自治会議の活動に少しでも、力になれるようにしていきたいと思います。もちろん、自治会議の推進力になるのではないかと考える次第です。

### 3 協議事項

#### (1) 合併市町村基本計画の執行状況について

会 長	<p>それでは、今日の協議事項に入ってまいりたいと思います。</p> <p>今日は、2つございますが、(1) 合併市町村基本計画の執行状況につきまして、我々の答申書について、取りまとめる段階に来ました。いよいよ仕上げの段階ということです。</p> <p>今回のこの会議で、答申書をこれで行くというように、固めていきたいと思っておりますので、どうかよろしくお願いいたします。</p> <p>実は、視察の前の会議で、答申書の素案について、いろいろご意見をいただきました。それを受けて、事務局で、答申書(案)として整理していただきましたので、早速、それを確認していきたいと思っております。資料につきまして、事務局から説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>それでは、答申書(案)について、資料に基づき事務局から説明させていただきます。</p> <p>前回の自治会議でいただきましたご意見を基に、答申書(案)を事務局で作成いたしました。</p> <p>前回、ご説明いたしました答申書(素案)からの修正点は、次のとおりですので、順番にご説明させていただきます。</p> <p>では、お手元の資料2をご覧ください。</p> <p>表紙の裏に、目次を新たに追加いたしました。</p> <p>「はじめに」の書き出しの部分に、河内自治会議の活動内容を追記し、まちづくり協議会のことも修正いたしました。</p> <p>また、「はじめに」の10行目「検討中のものやいまだ事業に着手していないもの」という表現を、「検討中であり、いまだ着手されていない事業」という表現に修正いたしました。</p> <p>次に2ページをご覧ください。</p> <p>各事業の執行状況の表につきましては、平成19年度を削除し、平成22年度予定の部分を追加いたしました。これは12事業全て、精査させていただきました。</p> <p>次に5ページをご覧ください。</p> <p>⑨岡本駅西土地地区画整理事業につきましては、事業費が227億円から、260億円に増額となり、計画期間も平成30年から平成35年までと、5カ年延長されました。</p> <p>これは、移転計画や工事計画を精査したことによるものです。</p> <p>修正点につきましては、以上でございます。</p>

会 長	<p>ありがとうございました。</p> <p>私も前回の話し合いを思い出しながら、修正点を確認していたのですが、いかがでしょうか。</p> <p>目次を加えたということと、「はじめに」のところに、自治会議のことを最初に出して、その後、まちづくり協議会のことについても触れたということです。</p> <p>それから、各事業の執行状況につきましては、年度については、前回スペース等の問題があり、今回、この様な形にさせていただきました。</p> <p>5 ページのことについては、期間が延びるということで、遅れるのではないかという感覚になりますが、これは、逆に金額が付いたということで、計画期間をしっかりとやっていこうということになっております。</p> <p>今の説明につきまして、いかがでしょうか。</p> <p>意見というよりは、表現ということになりますが。</p> <p>前回のところで意見を出していただきましたが、それを受けて、この様な形に直させていただきました。</p> <p>5 ページ以外のところもですが、大丈夫でしょうか。</p> <p>皆さま、いかがでしょうか。</p> <p>確かに、いろいろな表現をめぐっては、あるかとは思いますが。</p> <p>大切なことなので、最初に戻って、目次の部分はよろしいでしょうか。</p>
各委員	意見なし。
会 長	<p>これについては、了解ということで。</p> <p>「はじめに」のところの表現は、よろしいでしょうか。</p> <p>前回、まちづくり協議会のこと、ポーンと出てきていて、これに対してご意見がありました。</p>
各委員	意見なし。
会 長	<p>それでは、2 ページ以降の枠のところはどうでしょうか。</p> <p>5 ページの計画のところもあります。</p>
各委員	意見なし。
会 長	<p>前回のところが直ればと、皆さんも言っておりましたので。</p> <p>皆さん認めていただき、ありがとうございます。</p> <p>それでは、この答申書につきましては、よろしいでしょうか。</p>
各委員	意見なし。
会 長	<p>ありがとうございます。</p> <p>答申書につきましては、これでいくということで、よろしいでしょうか。</p>
各委員	意見なし。
会 長	それでは、この答申書（案）の（案）を取って、日にちを入れます。
事務局	8月5日の答申を予定しております。
会 長	<p>（案）を取り、8月5日として、手渡ししたいと思います。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>我々の会議の前半の1つを、大きくクリアーしたと捉えております。</p> <p>実際に、この答申書を宇都宮市に提出するのですが、全員そろって行くことも難しいと思いますので、私と副会長の二人で行って、代表して提出するとい</p>

	うことでよろしいでしょうか。
委員	はい。
会長	ありがとうございます。 それでは、この様な形で、最終的な答申書を、8月5日に市長に提出させていただきます。 完成した答申書は、8月5日に提出した後に、皆さまに郵送でお配りいたしますので、よろしくお願いたします。

(2) まちづくりに関する施策の提案について

会長	<p>それでは、協議事項の(2)に移ります。</p> <p>答申書がOKということで、お疲れ様ということもあるのですが、すぐに、施策の提案がスケジュール的に迫っております。</p> <p>それについては、すでに部会等で活発に、皆さま検討いただいております。</p> <p>今日は、さすがに、施策の提案について、具体的に踏み込んで入っていきましようというのも、答申書に重きを置きましたので、もう少し気楽に考えて、年度の終わりに向けて、どのようなスケジュールで、この施策の提案に向けての論議を詰めていくかという点を、皆さんで了解を得たいと思います。</p> <p>それでは、事務局から、今後のスケジュールについて、説明をお願いします。</p>
事務局	<p>事務局からご説明いたします。</p> <p>次回から、まちづくりに関する施策の提案についての協議をしていただくこととなります。</p> <p>自治会議としては、残り4回となりますので、資料3のと通りのスケジュール案をご提案させていただきます。</p> <p>お手元の資料3をご覧ください。</p> <p>第5回(10月)は、各部会からの提案に対して、全体で意見交換いたします。</p> <p>第6回(12月)は、提案書(素案)について、協議していただきます。</p> <p>第7回(2月)は、提案書(案)について、協議していただきます。</p> <p>第8回(3月)は、提案書の提出となります。</p> <p>今後のスケジュールにつきましては、以上でございます。</p>
会長	<p>残りが4回となりまして、10月、12月、来年の2月、3月ですね。</p> <p>提案については、第7回の2月の時には出来上がるということですね。</p> <p>これをにらんで、第7回の時には、協議をして、これでいくと、技術的な修正・作業的な修正はともかくとして、中身をつめるということです。</p> <p>第8回には、それを提出するということが、合併市町村基本計画の執行状況の報告があるということです。</p> <p>資料3のところは、どうでしょうか。</p> <p>皆さま方も、今日で4回ということで、折り返し地点に来たわけですが、8月は、私と副会長で答申書を提出するということが、9月は開かずに、10月からとなります。</p> <p>10月の開催の時には、各部会長さんを中心に、議論を収束していただくこ</p>

	<p>とになります。</p> <p>スケジュールも非常に大切に、8・9月のところで、10月の日程はまだ決まっていますが、10月の第5回時には、各部会からの議論の収束をしていただき、もう部会ごとに、この会議の最初の段階で、提案をしていただくというように入っていきたいのですが。</p> <p>そこを含めて、いかがでしょうか。</p> <p>本当に、率直におっしゃってください。</p> <p>皆さま方が部会のスケジュールなどを見ながら。</p> <p>私と事務局としては、10月の自治会議の時に、部会としてはこう考えるところを、提出していただきたいと思います。</p> <p>まさに、息つく暇もないということになりますが。</p> <p>そして、第6・7回ということで、全体としてまとめていくということになります。</p>
各委員	意見なし。
会長	<p>よろしいでしょうか。</p> <p>スケジュールからはじまりますから。</p> <p>取りあえず、ここで設定して、そして、枠の中でということ。</p> <p>それでは、スケジュールについては、資料3に従うように、進めさせていただきます。</p> <p>今日のところは、大まかな枠組みということですが、部会ごとに意見の取りまとめをしていただくわけですが、提案を豊かに出していくことは、素晴らしいことだと思います。</p> <p>最終的に出していくときには、絞り込んでいきますので、提案をするテーマについては、各部会でいくつか絞っていただいた方がよいと思うのですが、いかがでしょうか。</p> <p>それとも、部会で考えられることは、全部出して、皆さんで検討する方がよろしいのでしょうか。</p> <p>私としては、10月に出てくるときには、各部会で絞ったテーマを、いくつか出していただいた方が、いいと思うのですが。</p>
委員	それでいいと思います。
会長	<p>それでは、そのような大枠の方向でお願いいたします。</p> <p>10月に向けて、部会の活動をさらに継続をして、追い込みをかけていただきたいと思います。</p> <p>5月25日のこの自治会議終了後、まちづくり検討部会が開かれておりますので、部会長さんから報告をお願いいたします。</p>
まちづくり検討部会長	<p>それでは、5月25日に委員16名参加のもと、勉強会をいたしました。</p> <p>特に、ネットワーク型コンパクトシティということで、講師として、政策審議室の職員2名の方からお話を伺いました。</p> <p>資料をたくさんいただきましたので、まとめた点について、報告いたします。</p> <p>人口が平成27年をピークに減少。私も減るということは聞いていましたが、</p>

びっくりしました。

人口見通しから見えるものとしては、よく言われていますが、高齢者が4人に1人、支える世代が減少しているということ。

宇都宮市の温室効果ガスの将来予測、まちづくりの重点課題と目指すまちの姿として、ひとに視点をおいた持続可能なまちの実現を目指して進めております。

ネットワーク型コンパクトシティの経緯と狙いについて、ご説明いただきました。

環境問題、省資源で効率的・機能的な都市整備が必要、まちづくり3法の改正というようなことで、車依存の進行が進んでいるということ。

市民生活の向上をもたらす多様性を提示しながら、持続可能なまちをつくるというようなことを、いろいろな文章の中で繰り返し述べられておりますが、ネットワーク型コンパクトシティというようなことも、そのことが重要なファクターになっているのだなと感じました。

現在の都市の姿のイメージから、将来の都市のイメージには、メリハリのある都市であるということが印象に残りました。

様々な拠点とその連携のイメージということで、お話がありました。

市全体として、活力・魅力を高めたいというお話でした。

たくさんの資料をいただきましたので、もう一度、お目通しいただければと思います。

基本方針として、土地利用の適正化と拠点化の促進により、都市のコンパクト化いわゆる集約化を図るとともに、拠点間における機能連携・補完、他圏域との広域的連携のための軸を形成・強化するなど、ネットワーク化を促進し、ネットワーク型コンパクトシティの形成を目指すということでした。

これらに基づきまして、たくさんのご質問、ご意見がよせられました。

丁寧な説明、ご意見でしたが、要約してまとめさせていただきました。

十分意を尽くして載っておりませんので、その点については、お詫びしたいと思います。

なお、委員からの意見を載せさせていただきましたが、このところは短絡的にまとめ過ぎだよとか、あるいは、このところはこういう意味だよとか、ございましたなら、後ほどお教えいただきたいと思います。

委員からの意見としまして、上河内と河内を一体的にした計画はどうだろうか。通勤、通学の拠点を岡本駅に持って来て、そこを中心として、上河内と河内地区にコミュニティバスを走らせてはどうか。

国立病院機構宇都宮病院の敷地の中に、看護師・介護師を育てる学校を作れば、人も来てくれるので、JRも岡本駅の橋上化のプランも進むのではないかな。

病院を兼ね備えた高齢者住居を作ってはどうか。

宇都宮駅から馬場通りまでの大通りを、二階建てにして、プロムナードとして、出店を出すようなアイデアはどうかなど、夢が膨らむお話がありました。

市街地を中心にお祭り等を行い、その他の地域に目を向けていないので、ないがしろにされているイメージがある。

	<p>個人商店として成り立つのは、今後、難しくなるのではないか。</p> <p>市街地をショッピングモール化するような発想でやらないと、だめではないか。</p> <p>中心市街地に、市街地再開発事業として、広場を作った方が良いのではないか。</p> <p>広場でイベントを行ったり、市場を開いてはどうか。</p> <p>広場への交通機関でのアクセス方法も検討する必要があるのではないか。</p> <p>今、オリオン通りに広場があり、その前にアンテナショップがありますが、それを越えた発想だと捉えました。</p> <p>岡本地区では、調整区域が開発されて宅地化されているが、不動産業者に土地を売るときに、10年遡って都市計画税を納めれば、下水道に接続できるような施策はできないものなのか。</p> <p>後からできた住宅の下水道のことで、住民が困っていることなどが会議でもありました。</p> <p>中心市街地に人を集めるには、駐車場や無料バスの交通機関が必要ではないか。</p> <p>高齢者が、歩いて暮らせる生活拠点に対応できる交通網の整備を、是非、政策の中で考えていただきたい。</p> <p>合併して3年経って、住んでいる所で、宇都宮市に対する感覚が違います。新市街地と市街地、河内と感覚が違うのではないかと、指摘がありました。</p> <p>中心部が発展しないのは、固定資産税の関係があるのではないか。特に空き店舗がたくさんあるということは、宇都宮市の発展にとっての大きな課題だと思っています。</p> <p>専門的な店を作って育てないと、宇都宮は発展しないのではないか。</p> <p>コンパクトシティについてのお話から、さらに、いろいろな面で、主なご意見だけ、ここに載せさせていただきました。</p> <p>政策審議室の職員の方には、5月のイベント等で大変忙しいところ、資料をたくさん用意していただきまして、しかも、どんな質問も受けていただき、さりげなく質問にお答えいただき、大変ありがたいなと思いました。</p> <p>この中で特に、これから取り組む問題については、さらに検討を深めていただいて、提案等につなげていただければと思います。</p> <p>皆さま方の貴重なご質問、ご意見、ありがとうございました。</p> <p>以上で、報告を終わらせていただきます。</p>
会 長	<p>会議記録票を、ご丁寧にありがとうございました。</p> <p>ネットワーク型コンパクトシティの説明を聞くだけでなく、各委員から、積極的かつ具体的な意見が出てきて、その雰囲気が私にも伝わってきました。</p> <p>是非、今後も、まちづくり検討部会の部会長さんを中心に進めてください。よろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、次に、自然・農業検討部会からもお願いいたします。</p>
自然・農業 検討部会	<p>第6回目の自然・農業検討部会でしたが、今まで、前年度から続いてきた検討の内容をまとめてみようということで、4つに集約してまとめました。</p>



<p>長</p>	<p>まず初めに、当地区の自然のPRということで、前年度に出た意見なのですが、当地区は、自然を活かしたものをやっているが、市全体に知れ渡っていないのではないかな。一部の活動だけで終わっている。</p> <p>それを、全市に知っていただくために、自然を活かしたウォーキングコースだけでは物足りない。それに、伝統文化や史跡などを合わせてできるような周遊コースを設置していただいて、市民の憩いの場という形になればいいのではないのかな、ということが1つありました。</p> <p>2つ目は、農業関係の問題で、当地区は、主に米作りの農業経営が多いのですが、現在厳しい状況にある。それを打開する方策として、話題にはなりましたが、1つは、生産物に付加価値を付けていく方法を考えてはどうか。具体的には、有機栽培とか特別栽培のような安全安心な農産物の生産。2つ目としては、直売所の設置。農産物が安くて、採算が合わない状況にあります、中間マージンをカットすれば、高収益が得られていいのではないかな。</p> <p>例えば、具体的に言えば、大根100円で販売されているものであれば、農家の方へは30～40円ぐらい入りますが、それが直売所であれば、販売マージンは取っても15%ぐらいですから、手取りで85円ぐらいは生産者が得られます。</p> <p>直売所と併せて加工所を設置してはどうか。農家の方は、味噌作りとか、漬物等のノウハウを持っているので、更に、ジャムとかジュースなどの加工品を合わせて販売することによって、付加価値の高い生産品として、売ることができる。</p> <p>それから、食育は、教育の部会にも入るかもしれませんが、我々の部会でも話題になりましたので、現在の子供達の食生活の乱れ、食の安心安全への理解を考える意味でも、食育が必要ではないだろうか。食育を通して、地産地消あるいは地元農産物への関心を深めてもらうということ。</p> <p>一般の化学肥料と農薬を、5割以下の使用で生産する特別栽培の取り組みが、この地区の一部の農家で始まっておりませんが、これをもう少し河内地区に広めることによって、安心安全な生産ができるということと、生物の多様性が維持できるということです。</p> <p>そのことによって、この農村地域が、憩いの場、癒しの場となるのではないだろうか。</p> <p>これらを、もう一度文章化してまとめる予定になっておりますが、これら以外にも、まとめてみようということになっております。以上です。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございました。柱立てがしっかりしていて、しかも、具体的なこととお話いただきありがとうございました。</p> <p>もう、10月に向けての柱立てが、出来ているようですね。</p> <p>それでは次に、生活環境検討部会からお願いします。</p>
<p>生活環境 検討部会 長</p>	<p>生活環境検討部会から報告いたします。</p> <p>5月以降、6月9日と7月14日に2回開催しており、生活環境検討部会は、部門が広くて、何でも取り上げられるということで、フリートーキング的なことを実施しております。</p>

その1つとして、下水道の認可区域についてです。先日の会議でもお話がありました。認可区域以外の方で、調整区域の方の下水道についても、考えていただきたいということでした。

また、交通安全の面でも、児童、学生の通学路の整備が必要ではないか。

災害時には、高齢者の方をどうしたらよいか、話し合いをしてはどうか。それらについては、ある程度システム化していると思いますが、一般にはわからないとか、互助精神が醸成されていないなどで、このような話題が出てきました。

引き続き7月14日は、交通安全とか、自転車の通学・通勤の安全の確保の点から、道路整備について検討しました。

部会以外の委員の方もご出席いただき、意見を聞かせていただき、大変参考になり、この場をお借りしてお礼申し上げます。

合併基本計画の整備の状態については、整備の優先とか、プライオリティについても、もう少し検討する必要があるのではないか。

この会議の中でも、順番を決めていったらどうか、とかいう意見がありました。

国や県の道路管理者からの進捗状況が見られない。

例えば、県道宇都宮藤原線の田原街道の上河内の方では、整備が進められておりますが、河内地区の田原中学校の東側の部分を通る道路が、全然整備されていません。こういうものを促進するために、地元の協力と、市からの要請が具体的に欲しいのではないか。

県道下岡本・上戸祭線、白沢街道の海道町の十字路交差点の周辺部分で、クランクになって幅が狭い、狭あい部分が計画の部分では、県の査定に入っていますが、整備促進するのは、地元からの強い要望と、市から強い要請がなければ、なかなかうまくいかないのではないか。

市道についても、前から話題になっています釜井台の狭あいの道路の整備とか、宇都宮市と旧河内町との境界で、国立病院機構宇都宮病院に隣接している道路も整備する必要があるのではないか。

国立病院機構宇都宮病院のところに、幅5mぐらいの木道を作って、散策が出来る道路を作ることも可能ではないか、などの意見がありました。

前から、公共交通機関等の連携の中で検討しておりますが、循環バスの新設ということで提案したいと考えております。

今も、まちづくり協議会には、市の交通対策課からの検討依頼を受けていると伺っていますが。

既設のバス路線ではなく、ユッピー号が、この自治センターから宝井のスーパーまで延伸しているという形ですが、これらを活用する方法も検討することができないだろうか。

例えば、岡本駅まで延伸するとか、循環させるとかなどの方法も、検討しても良いのではないか。

まちづくり協議会にも、検討していただくという意見もあります。

いろいろな意見がありまして、次回の8月25日に検討部会を開く予定にな

	<p>っております。道路の整備について、提言できるように、まとめてみたいと考えています。</p> <p>いろいろとエントリーしたい項目はいっぱいあるのですが、あまりにも多種多様に渡るので、高齢者支援策、公共交通機関の利活用、道路の整備についてを中心にまとめていこうと、部会の中で協議したうえで、提言していきたいと考えております。</p> <p>皆さんの意見もお聞かせいただきたいと思いますので、よろしく願いいたします。以上です。</p>
会 長	<p>丁寧ありがとうございました。</p> <p>6月9日と7月14日と2回開催しているのですね。しかも、既に8月25日も予定されているのですね。</p> <p>部会以外の委員の方も、オブザーバーとして参加されていて、分野を横断して行われていて、素晴らしいことですね。</p> <p>本日、自治会議の前に、スポーツ・教育・文化検討部会が開かれたとお聞きしたのですが、さすがに終わったばかりでまとめておられないでしょうが、せっかくですから、部会で話されたことについて、簡単にお伝えいただければと思います。急なお願いで申し訳ありません。</p>
ス ポ ー ツ・教育・ 文化検討 部会長	<p>今日、1時間だけ部会を開催させていただきました。</p> <p>初めに、今、話題になっております小中一貫教育というものが、どういうものなのか、勉強会をやらせていただきました。</p> <p>それから、今年の提案書を見ますと、6件のうち4件が我々スポーツ・教育・文化検討部会から出ていますが、今回は、それほど欲張るつもりはありませんので、これからのスケジュールを打合せすることがメインになりました。</p> <p>次回が9月8日、9月28日の2回で、先ほど会長さんがおっしゃられた何項目かに絞り込んで、10月の自治会議に提案をさせていただければと思います。</p> <p>先ほど、ほかの部会から出ておりましたが、食育の話とか関連が多いので、10月には各部会から出た案を、自治会議の総意の案にまとめていけるように、提案できたらならばいいなと思っております。以上です。</p>
会 長	<p>ありがとうございました。非常に、力付けられる思いです。スポーツ・教育・文化、自然・農業、生活環境、河内地区を知り抜いている委員の方、すごい提案を持っている方、集約されつつあって、是非、このペースで望んでいただければ、非常にインパクトを与えることのできる提案が、我々から、出すことができるのではないかと、それぞれの部会長さんからの報告で、確信を持てるようになりました。</p> <p>スポーツ・教育・文化検討部会のように、自治会議の直前にやるということも、ある意味でいいですね。その日、せっかくおこしいただくのだから、前に集まれるのならば、やってみようというのも、スケジュールの設定の仕方として素晴らしいと思います。</p> <p>それでは、この調子で、今後も、部会長さんを中心に進めていただきたいと思います。</p>

#### 4 その他

会 長	<p>それでは、その他のところで委員の皆さまから、部会関係でも結構ですので、連絡事項等がございますでしょうか。よろしいでしょうか。</p> <p>次に、事務局から何かございますか。</p>
事務局	<p>事務局からお知らせいたします。次回、第5回の自治会議は、10月下旬を予定しております。詳細につきましては、後日、ご連絡いたしますので、よろしくをお願いいたします。</p>
会 長	<p>10月下旬をにらみながら、予定してくださるようお願いいたします。</p>
委 員	<p>いつも金曜日になりますか。</p>
事務局	<p>曜日までは、まだ決まっておりませんが、会長と相談しながら決めたいと思います。</p>
会 長	<p>出来るだけ早目につめて、決まり次第、連絡をいたします。</p> <p>その他ございますか。</p> <p>意見の集約、部会からの報告の内容と出し方、スケジュールの全体をにらむ委員の方の把握力、全てが確実に前に進んでいると思います。10月に向けて、部会としての宿題・課題がありますが、非常に絞り込んだテーマが、出てくるのではないかと考えております。</p> <p>本日は、猛暑の中、つつがなく会議を進めることができました。ありがとうございました。</p> <p>答申書につきまして、市長に堂々と答申してまいります。</p> <p>市長もお忙しい方ですが、雑談のにこやかな中にも、出来るだけ河内のことを、我々の熱い思いを、市長に伝えてきたいと思います。</p> <p>本日は、どうもお疲れ様でした。</p>